

2020
4/24(金)

午後7時開演 (午後6時開場)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Friday, April 24, 2020 / 7:00PM

Kyoto Concert Hall

開演前(午後6時30分ごろから)は
指揮者による「プレトーク」、
終演後は「レセプション」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて、
「レセプション」はホール・ホワイエにて開催します。

京都市交響楽団

第644回 定期演奏会

The 644th Subscription Concert of
the City of Kyoto Symphony Orchestra

栄光あるイギリス音楽の極致
大友直人のエルガー
花開く才能! 若きヴァイオリニスト
荒井里桜のブルッフ

ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調op.26
エルガー: 交響曲第2番変ホ長調op.63

Bruch: Concerto for violin and orchestra No.1 in G minor op.26
Elgar: Symphony No.2 in E-flat major op.63



指揮 大友 直人 (桂冠指揮者)

Conductor: Naoto Otomo (Conductor Laureate)

ヴァイオリン 荒井 里桜

Violin: Rio Arai

プレイガイド (電話予約)

- 京都コンサートホール... (075) 711-3231
- ロームシアター京都... (075) 746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ... (0570) 02-9999 Pコード167-987
- ローソンチケット... (0570) 000-407 Lコード53975

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 711-3110 <https://www.kyoto-symphony.jp/>

京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

入場料

S ¥5,500 A ¥5,000 B ¥4,000
C ¥3,000 P ¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券 & 後半券

S ¥2,000 A ¥1,500 B ¥1,000 C ¥1,000

※ 学生券は開演1時間前から (学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了 (後半開始) まで発売 (学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

◆ 1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約) をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2020年4月17日までに京響075-711-3110へお申し込みください)

◆ 10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。

京響 (075-711-3110) までお問い合わせください。

◆ 障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。

京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います。(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)



◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

京都市



協賛: ローム株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション

ROHM
SEMICONDUCTOR

京都市交響楽団

第644回 定期演奏会

The 644th Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

2020年度の幕開けは桂冠指揮者・大友直人のエルガーで。
2001～08年の第11代常任指揮者時代に極めたマエストロ大友の勝負曲、
交響曲第2番で京響＝大友の気高き名演を再びお聴きいただくほか、
1999年生まれで現在東京藝大に在学し、2017年第15回東京音楽コンクールと
2018年第87回日本音楽コンクール第1位の荒井里桜によるフレッシュなブルッフにも注目を！

指揮



©Rowland Kirishima

大友 直人 (桂冠指揮者) / Conductor : Naoto Otomo (Conductor Laureate)

現在、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、これまでにコロラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年3月にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、以降定期的に客演し、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演、絶賛された。2013年にはエネスク国際音楽祭に招かれ「弦楽八重奏曲 op.7」を演奏。“繰り返し演奏されているが、今回の演奏は最高の演奏” “日本のオーケストラ演奏が西洋音楽への新しい希望を見出した”と評され、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。オペラにも力を入れており、1988年日生劇場における《魔弾の射手》でのオペラデビュー以来、オペラの指揮も高く評価されている。特に、2006年8月にプッチーニ音楽祭にて三枝成彰作曲オペラ《Jr.パタフライ》(2014年にも同音楽祭で再演)や、2013年1月には同作曲家のオペラ《KAMIKAZE-神風-》の世界初演、そして2014年1月には千住明作曲新作オペラ《滝の白糸》を指揮し、大きな話題となった。クラシックと他のジャンルとのコラボレーションによる新たな音楽シーンを発信しており、既成のジャンルや表現形式に捉われない新しい形の舞台芸術をプロデュースするなど、音楽プロデューサーとしても新しい音楽シーンを牽引している。教育的活動にも力を注ぎ、国際音楽セミナー「ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン」を盟友である指揮者アラン・ギルバートと毎年開催するなど、活発な活動を行っている。2000年第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2008年第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

ヴァイオリン



荒井 里桜 / Violin : Rio Arai

1999年東京都出身。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て現在、東京藝術大学3年在学中、及び平成29年度東京藝術大学宗次徳二特待奨学生。第68回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位。台湾2都市にて台湾日本国際交流演奏会に出演。ザルツブルグ＝モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。第15回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第87回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位、併せてレウカディア賞・鷲見賞・黒柳賞を受賞。第7回仙台国際音楽コンクールバイオリン部門第6位。東京藝術大学内にて、福島賞を受賞。第11回ミュージック・アカデミー in みやざき2018にて優秀賞受賞。ミュージック・アカデミー in いしかわ2018にてIMA音楽賞を受賞。第12回ミュージック・アカデミー in みやざき2019にて優秀賞・音楽監督賞を受賞。東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団と共演。NHK FM「リサイタルノヴァ」出演。第386回ホテルオークラロビーコンサートに出演。また、The Okura Tokyoの新館オープン記念として第1回目のスペシャルコンサートに出演。これまでにジェラルド・プーレ、永峰高志、澤和樹、山崎貴子の各氏に師事。現在、堀正文、玉井菜採の両氏に師事。使用楽器は、財団法人ITOHより貸与されているJ.B.Guadagnini1779年製。

京都市交響楽団 / City of Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月には広上淳一の指揮のもと18年ぶりのヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年を記念して国内ツアー 6公演と京都市内各所で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年1月「第37回(2016年度)音楽クリティック・クラブ賞」本賞受賞。2017年4月から下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立。2020年4月からは新指揮者体制として、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任することが決定し、新たなステージへ向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



©井上写真事務所 井上龍和

次回予告

第645回定期演奏会

俊英アルミンクの超絶チャイコフスキー！
魅惑の双子ピアノ・デュオ、エンダー姉妹のモーツァルト

日時：2020年5月16日① 午後2時30分開演
2020年5月17日② 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：クリスティアン・アルミンク
独奏：フェルハン&フェルザン・エンダー (ピアノ・デュオ)
曲目：モーツァルト：歌劇「ドン・ジョヴァンニ」K.527序曲
モーツァルト：2台のピアノのための協奏曲変ホ長調K.365 (316a)
チャイコフスキー：交響曲第5番ホ短調op.64

第646回定期演奏会

日本初！広上淳一が新次元を開くブルックナー
悠然かつ深淵なる後期ロマン派交響曲の大伽藍

日時：2020年6月26日③ 午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：広上 淳一 (常任指揮者兼芸術顧問)
曲目：ブルックナー：交響曲第8番ハ短調 WAB 108 (ハース版)



©Shumpei Ohsugi



©Nancy Horowitz



©K.Miura

2020 2/14④から発売！

入場料 S ¥5,500 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000 P ¥2,000
(舞台後方席)

2020 3/28⑤から発売！

入場料 S ¥5,500 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000 P ¥2,000
(舞台後方席)